

6800 ヨコオ 取材メモ アウトパフォーム (継続)

18/3 期 5.5%増収、11.3%営業増益、経常 11.8%減益予想も回路検査用コネクタで大幅増額

株価 1706 円 (1/16) 時価総額 356 億円 (1/16) 発行済株 20849 千株 (1/16)

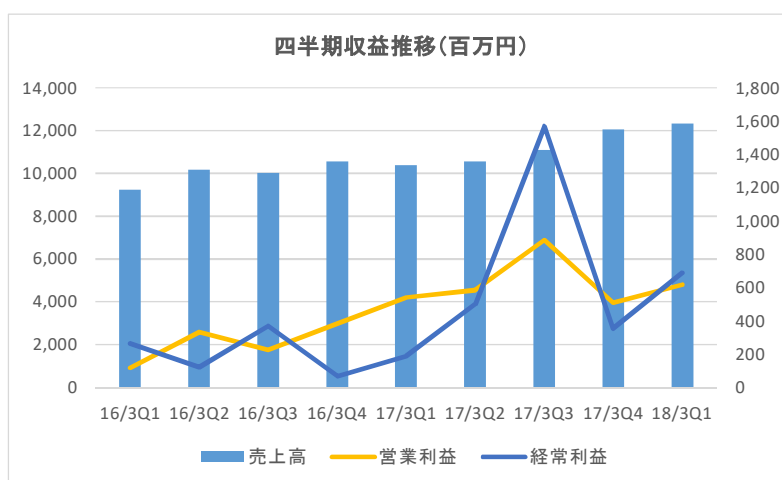
PER (DO 予 15.0X) PBR (1.53X) 配当(DO 予)20.0 円 配当利回り : 1.18%

要約

- ・ 18/3 期上期は 18.3%増収、経常利益 2 倍増と回路検査用コネクタ伸長で収益拡大続く
- ・ 18/3 期 12.3%増収、13.2%営業増益、経常 3.5%増益予想に増額も回路検査増で再増額へ
- ・ 株価は DO 予想 EPS113 円に対し電子部品 35 社平均 PER21.4 倍水準の 2420 円目標

18/3 期上期は 18.3%増収、経常利益 2 倍増と回路検査用コネクタ伸長で収益拡大続く

18/3 期上期決算は売上高 247.65 億円 (18.3%増)、営業利益 13.16 億円 (17.3%増)、経常利益 13.95 億円 (2.0 倍)、税引利益 10.71 億円 (2.63 倍)と収益拡大が続いた。Q1で上期を上方修正したが、この数字と比較して売上高で 7.65 億円、営業利益で 0.17 億円、経常利益で

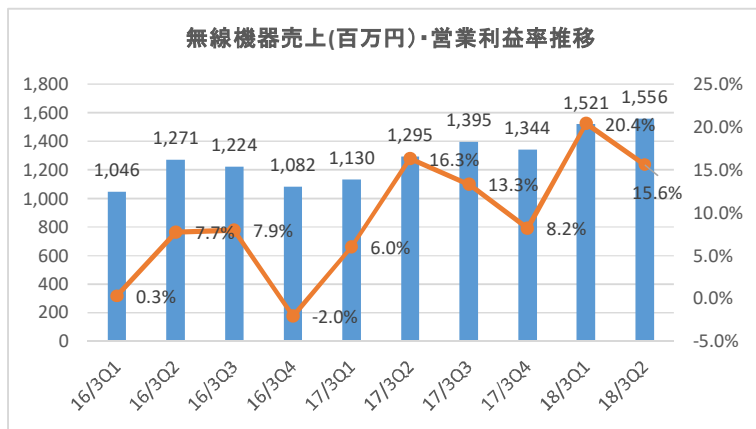
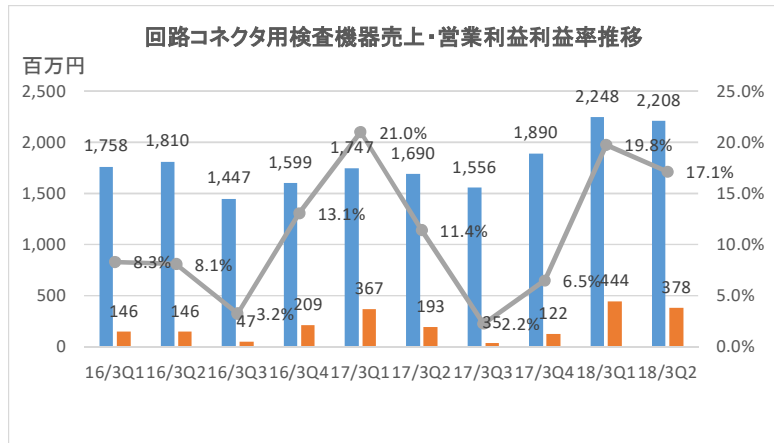


5.45 億円、税引利益で 5.21 億円の上振れとなっている。為替前提が 105 円としてたことが大きく、経常利益で為替差損が 3.65 億円改善したことが大きい。

部門別では車載通信機器が主力製品の車載アンテナが新車販売増から国内外で増加、売上高 172.32 億円 (14.3%増) となった。全体の 50%弱を占めるマイクロアンテナが 14.6%増、特にシャークフィンアンテナがモデルチェンジで既存のマイクロアンテナからの置き換えが進んでいる。また GPS アンテナも計画を上回り 34%増の高い伸びが継続している。一方で営業利益は、中国における工場での適正人員確保・定着率アップのため大幅な人件費増となったこと、部品調達遅れから航空機輸送対応などで費用増、新規採用増による生産性悪化などから前年同期比 7.49 億円悪化し 0.76 億円の営業損失となった (但し Q2 に黒字転換)。一方、回路検査用コネクタは売上高 44.5 億円 (29.6%増)、営業利益は 2.9 倍増の 8.22 億円と好調を持続した。全体の 80%弱を占める BGA ソケットが半導体生産の活発化で 35%増と伸長、同社はメモリー系 40%、ロジック系 60%の構成となっているが、特に高周波半

導体検査向けに伸長し、営業利益率も償却負担などをカバーし、18.4%を確保した。無線通信機器も全体の80%を占めるスプリングコネクタが POS 端末向けの伸長が続き30%増加、メディカルデバイス向けも海外ガイドワイヤユニット販売が本格拡大し16%増、全体で売上高 30.76 億円 (26.8%増)、営業利益 3.4 倍の 5.53 億円と伸長した。

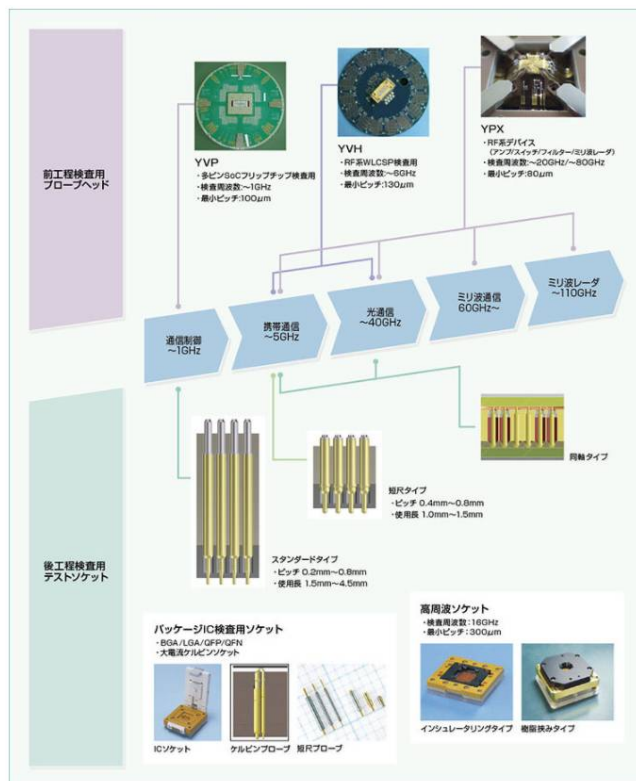
経常利益は前上期発生した為替差損 3.67 億円に対して今上期は 0.6 億円の為替益となり、経常利益は大幅増となった。



18/3 期 12.3%増収、13.2%営業増益、経常 3.5%増益予想に増額も回路検査増で再増額へ

上期決算を受け、会社側は再度通期予想を上方修正、売上高 495 億円 (12.3%増)、営業利益 28.5 億円 (13.2%増)、経常利益 27 億円 (3.5%増)、税引利益 18 億円 (24.4%減) 予想とした。営業利益は変更せず、上期の為替分のみ上乗せした格好。為替前提を下期 105 円前提で変更せず、営業外費用として下期の為替差損を見積もり、経常微増益予想に変更したに過ぎない。

逆算して下期は売上高 247 億円 (7 億円増額、18.2%増)、営業利益 15.3 億円 (0.2 億円減額、10.4%増)、経常利益 13 億円 (2.5 億円減額、32.1%減)、税引利益 7.3 億円 (2.7 億円減



額、63.1%減) 予想。現状、回路検査用コネクタは、下期に台湾大手ファンドリー向けで前工程に加えて後工程でも新規納入が始まったほか、前工程では超極細プローブ供給が同社以外に供給できないということで期初比較3~4倍となっている等、活況が続いている。また電子部品向けプローブも一部新規納入先の認定遅れから計画を2億円下方修正するものの、下期は本格拡大となる見通しで、前期比43%増の10億円が見込まれる。また車載通信機器も下期は生産体制が正常化する見通しで黒字化が見込める。

全体としてテストソケットの大幅増額、無線通信機器の増額見通しに加え、為替が想定より5円円安で推移し、全体として再度通期大幅増額修正が見込まれる。

株価はDO予想EPS113円に対し電子部品35社平均PER21.4倍水準の2420円目標

株価は17/3/15の昨年高値1660円を1/9に抜き1/16現在新値更新中で、18/3期修正会社予想EPS76.86円に対してPER22倍と電子部品平均PER並みで割安感はない。但し、会社予想は依然1\$=105円の円高想定で、現状は5億円程度控え目。半導体需要、無線通信機器などで上方修正見通しからDOEPS113円に対し電子部品35社平均PER21.4倍となる2420円を目標とし、アウトパフォーム継続とする。中期的には車載アンテナ部門で自動運転関連銘柄として具体的な製品投入があれば、電機平均PER30倍も視野に入ろう。

ヨコオ(6800)	(百万円、円)									
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	税引利益	増減率	EPS	配当
16/3	39,998	16.2%	1,057	21.3%	822	-52.0%	412	-74.4%	20.61	14.00
17/3Q1	10,383	12.2%	539	358.2%	188	-28.7%	43	-81.2%	2.16	0.00
17/3Q2	10,554	3.7%	584	75.7%	499	309.6%	364	-201.6%	21.19	6.00
17/3Q3	11,085	10.7%	884	292.8%	1,569	324.5%	1,340	101.6%	66.98	0.00
17/3Q4	12,055	14.3%	510	33.3%	353	425.7%	634	黒転	31.61	12.00
17/3H1	20,937	7.7%	1,123	149.6%	687	78.1%	407	黒転	20.35	6.00
17/3H2	23,140	12.5%	1,394	129.4%	1,922	340.0%	1,975	265.2%	98.59	12.00
17/3	44,077	10.2%	2,517	138.0%	2,608	217.2%	2,382	477.6%	118.94	18.00
18/3Q1	12,324	18.7%	617	14.5%	686	265.0%	524	1111.3%	26.01	0.00
18/3Q2会予(8/4)	11,676	10.6%	683	17.0%	164	-67.1%	26	-39.5%	1.26	8.00
18/3H1期初会予	23,000	9.9%	1,300	15.8%	800	16.5%	500	22.8%	24.85	8.00
18/3H1修正会予(8/4)	24,000	14.6%	1,300	15.8%	850	23.8%	550	35.1%	27.27	8.00
18/3H1	24,765	18.3%	1,316	17.3%	1,395	103.2%	1,071	163.2%	53.14	8.00
18/3H2期初会予	23,500	1.6%	1,500	7.6%	1,500	-21.9%	1,000	-49.4%	49.70	10.00
18/3H2修正会予(8/4)	24,000	3.7%	1,550	11.2%	1,550	-19.3%	1,000	-49.4%	49.70	10.00
18/3H2修正会予(11/9)	24,735	6.9%	1,534	10.0%	1,305	-32.1%	729	-63.1%	36.03	10.00
18/3期初会予	46,500	5.5%	2,800	11.3%	2,300	-11.8%	1,500	-37.0%	74.55	18.00
18/3期修正会予(8/4)	48,000	8.9%	2,850	13.2%	2,400	-8.0%	1,550	-34.9%	76.86	18.00
18/3期修正会予(11/9)	49,500	12.3%	2,850	13.2%	2,700	3.5%	1,800	-24.4%	89.17	18.00
18/3H2DO予	25,735	11.2%	1,984	42.3%	1,955	1.7%	1,279	-35.2%	60.67	10.00
18/3DO予	50,500	14.6%	3,300	31.1%	3,350	28.4%	2,350	-1.3%	113.81	20.00
19/3DO予	54,200	7.3%	4,000	21.2%	4,000	19.4%	2,600	10.6%	128.80	24.00

半期	18/3期初 会予	18/3期修 正会予 (8/4)	18/3期修 正会予 (11/9)	18/3期 DO予	19/3期 DO予	20/3中計 会予
売上高	46,500	48,000	49,500	50,500	54,200	51,500
営業利益	2,800	2,850	2,850	3,300	4,000	3,600
経常利益	2,300	2,400	2,700	3,350	4,000	3,600
親株主帰属純利益	1,500	1,550	1,800	2,350	2,600	2,500
部門別会社予想(百万円)	18/3期初 会予	18/3期修 正会予 (8/4)	18/3期修 正会予 (11/9)	18/3期 DO予	19/3期 DO予	20/3中計 会予
車載通信機器	33,000	33,800	34,800	34,900	36,000	36,000
回路検査コネクタ	7,800	8,300	8,700	9,300	11,000	8,500
無線通信機器	5,700	5,900	6,000	6,300	7,400	7,000
売上合計	46,500	48,000	49,500	50,500	54,400	51,500
半期セグメント営業利益	18/3期初 会予	18/3期修 正会予 (8/4)	18/3期修 正会予 (11/9)	18/3期 DO予	19/3期 DO予	20/3中計 会予
車載通信機器				350	500	
回路検査コネクタ				1,800	2,200	
無線通信機器				1,150	1,300	
部門合計営業利益				3,300	4,000	
調整額				0	0	
営業利益	1,500			3,300	4,000	2,500
0						
半期セグメント営業利益率	18/3期初 会予	18/3期修 正会予 (8/4)	18/3期修 正会予 (11/9)	18/3期 DO予	19/3期 DO予	20/3中計 会予
車載通信機器				1.0%	1.4%	
回路検査コネクタ				19.4%	20.0%	
無線通信機器				18.3%	17.6%	
合計				6.5%	7.4%	
調整額				0.0%	0.0%	
営業利益	3.2%			6.5%	7.4%	4.9%

